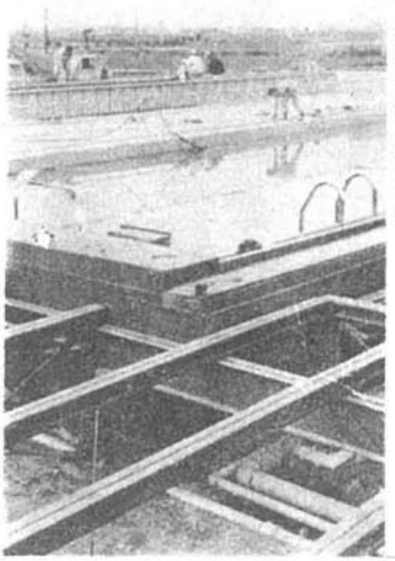
焦点

七月一日、二日は大瀬の獅子舞です
写真の左より雄獅子、中獅子、雌獅子、この三つの獅子頭をつけて汗びっしょりで舞うのは勇壮です。

県道平方―東京線、幸之宮地内の舗装工事、砂ぼこりから解放も、もうすぐです。



全部鋼鉄製のプール、第四小に始めて作られました。

第二小校庭の盛土工事、夏休中にでき上ります

あの人この人

今月は八潮町仏教会長　丹羽隆顕師に登場願いました。

園児のご指導、西蓮寺ご住職として多忙な毎日とおもいます。会長さんの日頃のお考え、信念を。

僧俗を問わず、三宝に帰依する事で、仏法僧の三宝に帰依することは、「明るく」「正しく」「仲よく」暮しましょうということにほかなりませんつねづねこのことを念頭においています。

都市化に揺れ動く現在ですがこの中にあってどのように。

科学技術の進歩と応用普及により、めざましい産業経済の発展を見たことは喜ばしいことですが、都市化、工業化機械化の現象は一方において、人間の疎外現象を深めます。情報化社会と言われる今日、ともすると、私達はこれらに振り廻され、自己を埋没し、人間本来の美しさをなくすることは残念なことです。各家庭で話し合いの場をもうけ、お互いがしっかりとした心のきずなで結ばれるようご精進いただきたいとおもいます

お盆の月となりましたが、お考えになることは。

永い永い進化の歴史をくり返して、人間は生み出されたことになり、考えて見ますと、自分が今日生きていること自体が不思議であります。また生きているのではなく生かされているのだと有難くおもうこの頃です。私達の体は三十三億もの細胞からなりたっているといわれますが、この無数の細胞が仲よく働いているから生きていられるわけです。生命は一つきりない人生は二度とやり直しがきかない生命を大切にいたしましょう私達の血の流れ、それは先祖から代々に連なる尊いもの、このご恩に酬答いたしましょう。

ありがとうございましたご法体ますますご自愛の上、活躍を。